

# 会 議 録

会議名 (審議会等名)	平成24年度 第5回 都市計画審議会		
事務局 (担当課)	都市整備部 まちづくり推進室 都市計画課		
開催期日	平成25年2月22日(金)		
開催場所	川西市役所 4階 庁議室		
出席者	委員 (敬称略)	久・西井・北澤・栗山・古江・大智・住田・北上・久保・大矢根・安田・小山 藪内・谷川・宮坂・田中 16名	
	関係人		
	事務局	竹田・畑尾・萩倉・茨木・前田・八尾	
傍聴の可否	<input checked="" type="checkbox"/> 可・不可・一部不可	傍聴者数	2名
傍聴不可・一部不可 の場合はその理由			
会議次第	議 題 (1) 議案第1号 川西市都市計画マスタープラン改定に伴う案の策定について		
会議結果	(1) 議案第1号については、原案のとおり可決されました。		

司 会	<p>お待たせいたしました。          本日は、お忙しいところ、お集まりいただきまして、誠にありがとうございます。          それでは、ただ今から、平成24年度 第5回 川西市都市計画審議会を開催させていただきます。</p> <p>開会に先立ちまして、委員の皆さまにご報告をさせていただきます。</p> <p>前回、ご欠席で新たに就任されました委員についてご紹介させていただきましたが、本日ご出席されておりますので改めてご紹介させていただきます。          流通科学大学 総合政策学部教授で、土木部門がご専門の 西井和夫 委員でございます。</p>
委 員	<p>西井でございます。よろしくお願いいたします。</p>
司 会	<p>西井委員よろしくお願いいたします。</p> <p>また、関係行政機関委員で川西警察署から交通課長の 松岡浩正 委員をお願いしておりましたが、この度の人事異動に伴いまして、新たに委員をお迎えしております。          川西警察署交通課長の 田中隆一 委員でございます。</p>
委 員	<p>田中でございます。よろしくお願いいたします。</p>
司 会	<p>田中委員よろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、開会にあたりまして、会長よりご挨拶をお願いしたいと思います。よろしくお願いいたします。</p>
会 長	<p>( 会長あいさつ )</p>
司 会	<p>ありがとうございました。          それではここで、委員の出欠につきましてご報告をさせていただきます。          委員17名の内、本日ご出席いただいておりますのは、【16】名でございます。</p>
議 長	<p>したがいまして、半数以上の出席を得ておりますので、川西市都市計画審議会条例第6条第2項の規定に基づき、本日の審議会は成立いたしましたことをご報告申し上げます。</p> <p>それでは、これよりの議事進行を会長をお願いしたいと思います。          会長どうぞよろしくお願いいたします。</p> <p>それでは、本日の次第に従いまして議事を進めさせていただきます。          本日の議案第1号「川西市都市計画マスタープランの改定に伴う案の策定について」を議題といたします。          この議案につきましては、平成23年4月21日付で、川西市長より諮問を受けており本審議会で専門部会を設置し、素案を策定することとなっており、平成24年9月20日から10月19日までパブリックコメントを実施し、また、川西市議会 議員協議会を経て、意見を受けた後、同年11月27日に開催いたしました本審議会専門部会において、素案として決定されたものであります。</p>

本審議会では、既に、前回と前々回においてその説明を受けており、その素案に基づき今回、川西市長に最終答申しようとするものです。

それでは事務局、この議題について説明をお願いします。

事務局

( 事務局 説明 )

議長

ありがとうございました。

それでは、先程の説明をふまえて、都市計画マスタープラン案の最終審議になりますけれど、何かご意見等はございますでしょうか。

委員

半分以上感想になりますけれど、若干意見を申し上げたいんですけど、マスタープランですから大雑把な方向性を示すというところでは、ぬぐいきれないところはあろうと思うんですけど、まちづくりで10年間と言えば、すぐ来てしまうような期間かなと思います。そうであるならば、より具体的な表示を目指して、今後は改定していくべきではないかという感想を持ちました。特にまちづくりにおいては地区計画がなかなかやり難い、そういう地域は特にしっかりと見ていって今後どうしていくか行政としても考えるべきであり、こういう都計審なんかで、まちづくりに反映する、そういう意見を集約していくべきとも思っております。特に私が見えやすい南側の地域においては、より地区計画が立てにくい、様々な住宅や農地、工業地域が混在しているだけに、地区計画が立てにくい地域でありますから、より緻密な方向性を示したマスタープランが必要だと思います。

また、狭い道路が多い地域でもあり、狭い道路をいかに広くしていくか、緊急車両が一定スムーズに通れるような、そういうまちを目指していくべきだと思います。そういうところについては、残念ながら今回、記入することが出来なかった。その部分が私にとっては残念です。10年間のスパンですから、今のまちを変えていくのは難しいと思いますが、方向性については、このマスタープランに書いておくべきだと考えますので、是非、先ほど申し上げました住民合意の地区計画が立てにくい地域を、マスタープランに示していくことを今後もしていただきたいなと思いますし、緊急車両が一定スムーズに通れるようなまちづくりをしていくところを追加できるのなら追加していただきたいと思います。

もう一つは、南部地域というのは、旧来の川西町的な良さがあると申しましょうか、住宅がある、畑がある、田んぼがある、また、工業地帯もある、こういう混在したまち、いいまちと言えいいんですけど、今後は、住宅地域と工業地域との問題が起きるかなと思いますけれど、マスタープランでは、調和のとれた共生したまちづくりを目指すと言っていますけれど、問題が起きた時に解決するそういう部署がないだけに、計画の中ですみ分けていくとかそういうところで、表記できたらと思います。

感想的なものが大部分ですけど、より住むのに環境がいい、もちろん事業をしていらっしゃる方もおられますから、その事業者からはスムーズに営業ができるというのを目指すということですから、その辺の調和をこのマスタープランに記載していくということですから、今言いました感想も含めて意見として採用していただければ幸いです。

議長

意見ということでよろしいですね。

たとえば、具体的に言いますとP90のところ、行政の役割で、地域住民主体のまちづくり活動を応援するという記述がございますけれど、川西の地区計画と言いますと住環境を保全するというタイプの計画がほとんどだったんですけど、先程のご意見を伺いますと、様々な地域において住民の中に事業者の方も入っていただいて、

	<p>住民の方とともに議論し、出来れば上手くいけばいいわけなんですけれど、そこまで縛りはかけられなくても、一定の方向を見据えたより具体的な地区の計画を作っていければということです、事務局も今後、検証、実証をお願いしたいと思います。</p> <p>もう一つの観点からいきますと、先程ご意見いただいた、地域の活性化を含めたまちづくりの方向性というのは、都市計画だけでは解決できない問題で、生活全般を見据えた計画づくりというのが地区レベルでも必要ではないかなと言われてましたけど、これはおそらく市の総合計画の中で、地区別の総合的なまちづくり計画というのがあると思います。その中で都市計画としてどう受けていくかということがつながっていきますと、うまく受け入れていただけるのではないかと思います。</p>
事務局	<p>今の委員のお話、確かに承っておきますし、会長に色々フォローしていただきましたけれど、その通りでございます。川西市では、地域主権ということで、来年度より地域担当職員というものも配置されるということを知っておりまして、その中でいきますとさまざまなニーズというのは、今まで行政において拾い切れなかったニーズというのも市の方に入ってくると思っております、そちらの方とも連携を取りながら、都市計画部門で何か解決できることというのを把握して、地域にご提案するとかいう方法で、少しでも住みよいまちに、また、用途混在のところでしたら、産業もまた市にとって必要なものでございますので、産業もこれから続けていけるようにということで、今後の川西市の発展に少しでも繋げられるように、市民の方とともに都市計画を考えて参りたいと思っておりますので、よろしく願いいたします。</p>
議長	<p>他いかがでしょうか。</p> <p>先程、事務局の方からも、これが終わりではなくて、これから10年間これに基づいて何を作るかということが重要だということがお話にございましたので、先程のご指摘に関しても、将来に向けての運用の部分のご意見だと思っておりますが、他の委員の方々も、今後の運用に関してのご意見等でも結構ですので、この機会ですと何かあればよろしく願いいたします。</p>
委員	<p>P45のところ、生活道路とか歩行者・自転車の利用環境の整備というところがあるのですが、人にやさしいというのは当然で、やはり、障害者・高齢者こういった方達への配慮という面での表現が少し含まれている方が、より具体性もあって、見る人も分かりやすいんじゃないかなと、人にやさしいということで全般を示すのでしょうか、こういう方々にもやさしいという表現について少し乏しいと、障害者であるとか高齢者であるとかいう記述があまり出てこないの、もう少しこういう表現を入れた方がいいんじゃないかなと、私は感じたのですが、どうでしょうか。</p>
事務局	<p>委員のおっしゃられたように、人にやさしいに、その辺の意を込めておりまして、そこまで具体の記述はしていないのですが、人にやさしいの「人」に障害者等も入っておるとということで、ご了解いただきたいと思っております。</p>
委員	<p>「人」ということで全体を指すんですけど、より、読み手の感じとしてそういう表現の方が、より感じてもらいやすい。市の思い入れと言おうか、そういう考え方について具体的に書くことによって、そこまで考えていますよという表現の方が、市民の方々に受け入れられやすいと思っております。これは、意見でもよろしいですが、今後検討していただけたらと思っております。</p>
議長	<p>ユニバーサルデザインという考え方でいけば、特定せずに誰でも使えるという観点</p>

<p>委員</p>	<p>で、考えているというところでありますので、そういう意味では、あまり特定せずに全ての人という表現の方がより積極性を帯びているという考え方もあります。</p> <p>先程ご指摘のあった方々の配慮も含めているということで、どうかと思います。</p> <p>P40の地区計画ですが、特にこれまで地区計画というのは大規模団地を中心に推進する立場で関わってきたんですけども、今この川西の場合、大規模団地が地区計画という形で理想像としては閑静な第一種低層住宅地域を維持していこうという思いを持ちながらいろんな議論をしてきたんですけど、これだけ高齢化と少子化という状況のなかで、実は地区計画を策定したんですけど、代替わりをして新しい住民が新しい世代の人達がそこへ根付くというふうな、どうしてもその地区計画というものも含めて何か大きなこれからの課題になっている。新しい若い世代が新たに世代交代をしていくという部分が難しい局面もあって、悩ましいなという思いを持っているんですけども、こういう点を今後どう考えていくかということがマスタープランを策定していく中でも、やはり触れていけないといけないのではないかと考えているんですけど、そのへん漠然とした状況なんですけど、あるべき姿と将来を見据えたまちの活性化をリードするという部分では反面している部分があるのかなという感じがするんですけども、そのへんをどうとらまえていくのか。</p>
<p>議長</p>	<p>私も、川西以外のところでニュータウンの活性化の現場に入ってお手伝いしておりますけれども、やはり両論ございます。住環境を守るという立場の方々とおっしゃるように活性化を目指してもう少し制限も緩和しながらやっていこうという方々とですね。やはり、方向性の違う意見が出てくることが多いので、そのあたりは先程も事務局の方からございましたように、地域に入らしていただくということに今後ますますなろうと思いますので、そこで突き合せた中で合意が図れれば、また違うタイプの地区計画へ変更していくということも当然可能かと思います。先程も申し上げましたように、どちらかという今までの地区計画というのは住環境を守るという立場の地区計画が多ございましたけども、地区計画というのは逆に緩和もできますので、そのあたり地区合意が図れればですね、将来像を見据えた計画の変更あるいは新たに緩和も含めながらの活性化を目指した地区計画の策定というのも当然必要かとは思いますが。ただ、先程も言いましたように、地域の中でもいろんなお声がありますので、まずは話し合っ調整していただく必要があります。そのあたりはまた行政の方が地域に入っただいて、一緒に協議をさせていただくということが重要ではないかと思ひます。よろしいでしょうか。</p>
<p>事務局</p>	<p>ありがとうございます。全く今のお話しも委員のおっしゃるとおりでございますし、まちの姿というのは時代の流れに沿って変わっていくものでございますし、もちろんニーズも変わっていくものでございます。都市計画のですね、大昔でしたら一回決めた都市計画は変えないということもあったのかもしれないですが、今特に時代の流れが速くなってきておまして、一度決めたものは変えないということではないというふう認識しているところでございます。その中でこのニュータウンがですね、人が移り変わっていく中で地区計画も変えていかなければいけないということであれば、もちろん地区計画は今後変更していくことになるだろうと思ひますし、また長い流れの中でその段階で合意できることをまず一度抑えて、また次さらに議論を進めてまた抑えなおしていくというふうな方法をこれから考えていけるのではないかというふう思っているところでございます。都市計画というのはそこに住まわれるこれから住まわれる市民のためにあるものでございまして、決して業者のためではございませんので、そのあたりはですねニーズを捉えながらより良いものになるように考えていき</p>

	<p>たいと思っております。よろしく願いいたします。</p>
議 長	<p>他いかがでしょうか。</p>
委 員	<p>一番最後のP102の索引なんですけども、あればいいんですけど、どういう場面で使うのかなと。例えば、補完性の原則とか公共心とか熟議とかそういう文言も入っていますけど、こういうのが果たして適しているのか。この一覧は一つの都市計画のキーワードみたいなたびたび出ている地区計画とか都市施設とかそういうのを入れた方が分かりやすいんじゃないかなと思うんですけど、そこらへんいかがでしょうか。事務局。</p>
事務局	<p>今回整備させていただいた索引の方なんですけども、検討委員会等での協議によりまして、索引的なものが欲しいという中で、一応今回本文内で注釈を付けているものにつきましてこちらで挙げさせていただいて、ページの太字になっている分が注釈の追加ページでございますが、ただ索引整備で委員おっしゃったように都市計画の専門用語的なものとかですね、それらも整備するというのも一つの案ではあるとは思いますが、今回こういう簡略化した索引での整備に終わっております。</p>
議 長	<p>いわゆる用語解説の代わりに索引になっているという理解でよろしいですね。</p>
委 員	<p>これで使いやすいということであれば構いません。</p>
議 長	<p>通常は後ろに用語解説がずらーっと並ぶんですけども、それを前の方へやっていますので、用語が索引として分かりにくいということで、索引と対応ページで用語解説に変えたということですね。</p>
	<p>他いかがでしょうか。よろしいでしょうか。      それでは、運用のご意見様々賜りましたので、またそのあたりは事務局の方でしっかりと受け止めていただいて、今後10年これを進めていく中で重要意見として注意をしないといけないと思います。</p>
	<p>それでは、採決に移りたいと思います。お諮りをさせていただきたいと思います      議案第1号「川西市都市計画マスタープランの改定に伴う案の策定について」を原案のとおり決定することとして、ご異議ございませんか。</p>
	<p>( 「 異議なし 」 の声あり )</p>
	<p>ご異議なしと認めます。</p>
	<p>つきましては、原案のとおり決定されました。</p>
	<p>つきましては、決定されました本議案について、原案どおりとして川西市長に答申させていただきます。</p>
	<p>それでは、答申(案)を事務局より配布します。</p>
	<p>( 事務局配布 )</p>

ご確認いただきましたでしょうか。  
それでは、この配布文をもちまして市長の方に答申をさせていただければと思います。

せっかくの機会ではございますので、マスタープラン以外の観点でも結構ですので、何かその他ございますでしょうか。

よろしいでしょうか。  
事務局の方からはその他はございますか。

先程マスタープランの中でも触れられておりましたけども、中央北地区の開発でありますとか、新名神の開通でありますとか、今後川西市にとっては非常に重要なビッグプロジェクトが動いていく時期でございますので、マスタープランに沿いましてしっかりと都市計画を進めていただければと思います。

それでは、以上をもちまして、第5回川西市都市計画審議会を終了させていただきます。  
皆様どうもありがとうございました。